

「分かち合い礼拝」マルコ福音書3章1～6節

イエスは安息日に片手のなえた人を癒されましたが、ユダヤ教では安息日には一切の労働をつつしむむことが善とされていた。安息日に、命を救うのと殺すのとではどちらがよいか。道徳的な善悪にとらわれて生きることが善なのか」と問い、命を生かすことこそが神の善であると示された。希望もないことに囚われている者でも、普通の健康人のように手足を伸ばしたい、と願いさえすれば、またキリストがそう願にあわせるように「手を伸ばせ！」と言われたら、ついに手が伸びた、と書かれています。神の時間というのはすぐ、その場でと見えることがあります。また長い時間をかけて神の栄光があらわれたと見えることもあります。願っても神のみむねでなければ人に見えないとおもわれることもあるでしょう。しかし私たちはいつも、主の善悪に触れて、その希望により変えられてゆくものであります。お祈りをいたします。

日本キリスト教団 浦河教会

週報

No. 34 2024年11月24日



〒057-0022 北海道浦河郡浦河町昌平町東通 32

伝道師 大槻茂勝

090-9716-1353

2024年11月24日 (No.34)

降誕前第5主日 礼拝

司会 和田 智子・奏楽 松村 宣恵

ぜん そう 前 奏 一 同
さんびか 讚美歌 85 (2回) 一 同
いの 祈 り 司会者

せい しょ 聖 書 マルコ福音書 3章 1~6節
(新約聖書 65頁) 司会者

さんびか 讚美歌 24 一 同

分かち合い 一 同

さんびか 讚美歌 520 一 同

けんきん かんしゃ いの 献金と感謝の祈り 一 同

しゅ いの 主の祈り 62 一 同

しょう えい 頌 栄 キリストの平和が (1, 5) 一 同

しゅく とう 祝 祷 牧 師

ほう こく 報 告

あた たら しく 来られた方・久しぶりの方の紹介

【今週の集会】

いっしょ せいしょ よ いの かい
◇一緒に聖書を読み祈る会

11月27日(水) 19時 於 礼拝堂

〈マルコ 11章1~11節〉(新約聖書83頁)

さんびか 讚美歌 484番・85番

【次週の子定】

◇主日礼拝

12月1日(日) 14時

聖書 マルコ3章7~12節

讚美歌 231番・451番

いっしょ せいしょ よ いの かい
◇一緒に聖書を読み祈る会

12月4日(水) 19時 於 礼拝堂

〈マルコ 11章12~14節〉(新約聖書84頁)

さんびか 讚美歌 487番・258番

【来週の礼拝 司会者を決めましょう】

- ①山本充枝 ②内村直人 ③半田かおる
④伊藤知之 ⑤山根耕平 ⑥岸澤恵美
⑦高崎 晋 ⑧早坂 潔 ⑨荻野 仁
⑩和田智子 ⑪吉田公子 ⑫大矢英明

◇苦小牧地区代表者会議がありました。(山根・大槻 zoom にて)

◇年頭修養会の申し込み×切(1月13日)

【集会統計】

集会名	出席者	献金
主日礼拝	24名	10,694円
就任式	47名(11月17日)	

祈祷会	6名	
(11月20日)		

の と はんとうじしんきゅうえん
能登半島地震救援募金

11月17日 0円 累計(18,480)円

頌 栄 キリストの平和が

1. キリストのへいわが わたしたちのこころのすみずみにまで 行きわたりますように

5. キリストのゆるしが わたしたちのこころのすみずみにまで 行きわたりますように